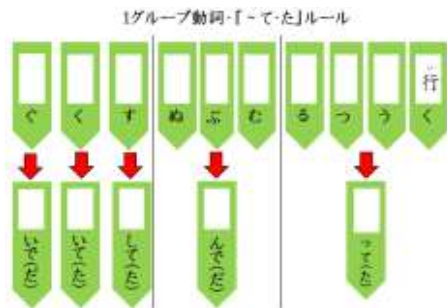


33. 二つの受身文の作り方～直接受身と間接受身・テキスト1



(二郎) (一郎)



10	9	8	7	6	5	4	3	2	1																						
さ	せ	ら	れ	ら	る	よ	う	!	れ	ば	て	た	。	ま	せ	ん	で	し	た	ま	し	た	ま	す	な	か	っ	た	い	な	い
使役形	受身形	可能形	意向形	命令形	仮定形	て形	た形	基本形	ていねい形	ない形																					

Q1. 品詞カードを使って 絵にあう文を 作りました。



一郎

が

二郎

を

なぐる

主語

述部

①この文の 主語は ^{なん}何でしょう？

主語…一郎

②二郎を主語にして 文を作しましょう。



二郎

が

一郎

に

なぐられる

主語

述部

【POINT】^{うけみぶん}受身文の作り方

- ①^{1のうどうぶん}能動文・・動作をする人の^{たちば}立場で書いた文
「A が B を + 動詞」
- ②^{うけみぶん}受身文・・動作を受ける人の^{たちば}立場で書いた文
「B が A に + 動詞・受身形」



33. 二つの受身文の作り方～直接受身と間接受身・テキスト2



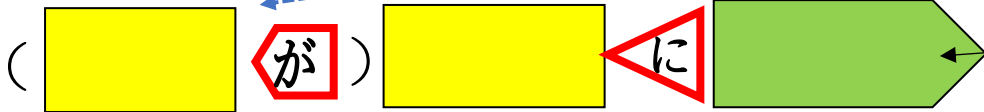
Q1. 絵にあう ①能動文と②受身文を作しましょう

①能動文



めいわく (迷惑を感じている私)

②受身文



1 グループ										はしる	
⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①		
はし ら	はし ら	はし れ	はし ろ	はし れ	はし れ	(て・た形 ↓)	はし る	はし り	はし ら	ら り る れ ろ	
さ せる	ら れる	ら る	よ う	!	れ ば	て た	。	ま せ ん で し た	ま せ ん ま し た	ま す な か っ た	な い け い
しえきけい 使役形	うけみけい 受身形	かのうけい 可能形	いこうけい 意向形	めいれいけい 命令形	かていけい 假定形	て形 た形	きほんけい 基本形	ていねいけい ていねい形	けい ない形		



(父)

Q2. ① 絵にあう 能動文と 受身文 作りましょう。



めいわく (迷惑を感じている父)



【POINT】めいわく受身文の作り方

①能動文「A が + 動詞」

(例)「子どもが さわぐ」

②めいわく受身文

「(B が) A に + 動詞・受身形」

(例)「(私が) 子どもに さわがれる」

かくれた主語

Q1. 絵を見て、^{のうどうぶん}①能動文と^{うけみぶん}②受身文を作しましょう。

(1)



(二郎) (一郎)

① 一郎 二郎 ^お押す。

② 二郎 一郎 押される。

(4)



(男の子) (先生)

① _____ しかる。

② _____ しかられる。

(2)



(男の子) (女の子)

① _____ が _____ を 追いかける。

② _____ が _____ に 追いかける。

(5)



(男の子) (先生)

① _____ が _____ に 勉強を 教える。

② _____ が _____ に 勉強を

(3)



(パパのおしり) (犬)

① _____ が パパのおしりを かむ。

② _____ が _____ に _____ を かまれる。

(6)



(ママ) (男の子のおしり)

① _____ が _____ を ^{たた}叩く。

② _____ が _____ に _____ を 叩かれる。

のうどうぶん うけみぶん うけみぶん のうどうぶん
Q2. 能動文は受身文に、受身文は 能動文に

書きかえましょう。

(1) 犬が ぼくに ほえた。

⇒

(2) オニが ももたろうに たいじされた。

⇒

(3) 先生が ライバルを ほめた。

⇒

(4) 友達が 先生に 声を かけられた。

⇒

Q3. 次の文章の中で、受身文に ^{せん}線をひきましょう。

①たんぽぽは じょうぶな草です。葉^はがふまれたり、
つみとられたりしても、また ^は生えてきます。

②まつぼっくりが おちています。 まわりだけが
かじられたものも あります。

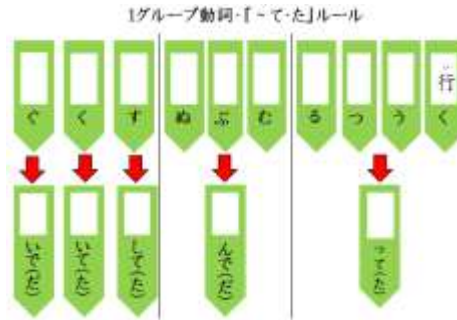
③お日さまに おこされて、はるかぜは、大きな あくび。

④わたしたちの生活の中で、これらの合図^{あいず}とするしが
どのように ^{つか}使われ、^{やくだ}役立っているのでしょうか。

⑤大豆^{だいず}が それほど食べられていることは、意外^{いがい}と
知られていません。



33. 二つの受身文の作り方～直接受身と間接受身・テキスト1(解答)



1 グループ										なぐる										
⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	ら	り									
な	な	な	な	な	な	(て・た形↓)	な	な	な	る	る									
ぐ	ぐ	れ	ろ	れ	れ		ぐ	ぐ	ぐ	れ	れ									
ら	ら										ろ									
さ	せる	ら	れる	ら	る	よう	!	れ	ば	て	た	。	ま	せん	ま	した	ま	す	な	い
し	え	ら	れ	ら	る	う		れ	ば	て	た		ま	せ	ま	し	ま	な	な	い
え	き	ら	れ	ら	る	う		れ	ば	て	た		ま	せ	ま	し	ま	な	な	い
け	け	ら	れ	ら	る	う		れ	ば	て	た		ま	せ	ま	し	ま	な	な	い
い	け	ら	れ	ら	る	う		れ	ば	て	た		ま	せ	ま	し	ま	な	な	い
使	役	受	可	意	命	仮	て	基	て	い	な	い								
形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形								

Q1. 品詞カードを使って 絵にあう文を 作りました。



一郎

が

二郎

を

なぐる

主語

述部

①この文の 主語は なん 何でしょう?

主語…一郎

②二郎を主語にして 文を作しましょう。



二郎

が

一郎

に

なぐられる

主語

述部

【POINT】動詞の受身文の作り方

①能動文・動作をする立場で書いた文

「Aが Bを+動詞」

②受身文・動作を受ける立場で書いた文

「Bが Aに +動詞・受身形」



33. 二つの受身文の作り方～直接受身と間接受身・テキスト2



Q1. 絵にあう ①能動文と②受身文を作しましょう

①能動文

子ども **が** ろうか **を** 走る



めいわく (迷惑を感じている私)

②受身文

(わたし **が**) 子ども **に** 走られる

1 グループ		はしる								
⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	
はし ら	はし ら	はし れ	はし ろ	はし れ	はし れ	(て・た形 ↓)	はし る	はし り	はし ら	ら り る れ ろ
さ せる	ら れる	ら る	よ う	!	れ ば	て た	。	ま せ ん で し た	ま せ ん ま し た	ま す な か っ た
しえきけい 使役形	うけみけい 受身形	かのうけい 可能形	いこうけい 意向形	めいれいけい 命令形	かていけい 假定形	て形 た形	きほんけい 基本形	ていねいけい ていねい形	けい ない形	ない形



(父)

Q2. ① 絵にあう 能動文と 受身文 作りましょう。

雨 **が** ふる



めいわく (迷惑を感じている父)

(父 **が**) 雨 **に** ふられる

【POINT】めいわく受身文の作り方

①能動文「A が + 動詞」

(例)「子どもが さわぐ」

②めいわく受身文

「(B が) A に + 動詞・受身形」

(例)「(私が) 子どもに さわがれる」

かくれた主語

33. 二つの受身文の作り方～直接受身と間接受身・問題1(解答)

Q1. 絵を見て、^{のうどうぶん}①能動文と^{うけみぶん}②受身文を作しましょう。

(1)



(二郎) (一郎)

①一郎が 二郎を ^お 押す。

②二郎が 一郎に 押される。

(4)



(男の子) (先生)

①先生が 男の子をしかる。

②男の子が 先生に しかられる。

(2)



(男の子) (女の子)

①女の子が 男の子を 追いかける。

②男の子が 女の子に 追いかける。

(5)



(男の子) (先生)

①先生が 男の子に 勉強を 教える。

②男の子が 先生に 勉強を 教えられる。

(3)



(パパのおしり) (犬)

①犬が パパのおしりを かむ。

②パパが 犬に おしりを かまれる。

(6)



(ママ) (男の子のおしり)

①ママが 男の子のおしりを ^{たた} 叩く。

②男の子が ママに おしりを 叩かれる。

のうどうぶん うけみぶん うけみぶん のうどうぶん
Q2. 能動文は受身文に、受身文は 能動文に

書きかえましょう。

(1) 犬が ぼくに ほえた。

⇒ ぼくが 犬に ほえられた。

(2) オニが ももたろうに たいじされた。

⇒ ももたろうが オニを たいじした。

(3) 先生が ライバルを ほめた。

⇒ ライバルが 先生に ほめられた。

(4) 友達が 先生に 声を かけられた。

⇒ 先生が 友達に 声を かけた。

Q3. 次の文章の中で、受身文に 線をひきましょう。

①たんぽぽは じょうぶな草です。葉がふまれたり、つみとられたりしても、また 生えてきます。

②まつぼっくりが おちています。まわりだけが かじられたものも あります。

③お日さまに おこされて、はるかぜは、大きな あくび。

④わたしたちの生活の中で、これらの合図あいずとしるしが どのように 使われ、役立っているのでしょうか。

⑤大豆だいずが それほど 食べられていることは、意外と 知られていません。

